さびしい人生興奮

尾形亀之助

青空文庫

詩集「雨になる朝」は去年の今頃出版する筈であつたのが一年ほど遅れた。これらの作品は一昨年のもので、去年は妙に困つたことばかりのあつた年で、詩は一つか二つしか書きつけなかつた。そして、今年は頭が重い。

×

私はこの詩集をいそいで読んでほしくないと思つてゐる。本箱のすみへでもほうり込んで置いて、思ひ出したら見るといふことにしてもらひたい。

×

親父の手前、少しは売りたい。

自分としては、九月に出版する短篇集のために読んでおいて欲しいと思ふ。

×

私は三十になつたし、子供は六つになつた。そして、子供には母親がなく、私は今年愛人を得た。私はかうしたことが何を意味するのかはつきりわからない。きつとこんなことはどうでもいゝことなのだらう。子供に母親があつて、私には妻がないといふやうなことだつてあり得ることなのだらう。だが、子供がうつかり歌ひ出して「恋しや古里なつかし父は」のところで突然歌をやめるのは、どうにもたまらない。

×

この詩集の作品は、家の中で一番よい部屋を書斎にして書かれたものである。そして、子供の笑ひ声や泣き声をうるさいとどなつたりしたのだつた。三年前の生活を思ひ出すことはかなり恥ずがあるかどうかを考へることはかなりさびしい。

×

「軍艦茉莉」安西冬衛はすばらしい詩集を出した。去年の暮は、草野心平が「第百階級」を出した。

どうすればよい詩が書けるか。といふことの方が、詩型のことや形式のことなどよりもはるかに詩作者にとつて大切ではなからうか。

今朝も鶯が庭へ来てゐた。桐の葉がのびた。ノミが子供をせめ初めた。

（詩と詩論第四冊　昭和4年6月発行）

青空文庫情報

底本：「尾形亀之助詩集」現代詩文庫、思潮社
1975（昭和50）年6月10日初版第1刷
1980（昭和55）年10月1日第3刷
初出：「詩と詩論　第四冊」
1929（昭和4）年6月
入力：高柳典子
校正：鈴木厚司
2006年9月12日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

さびしい人生興奮

尾形亀之助

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/